

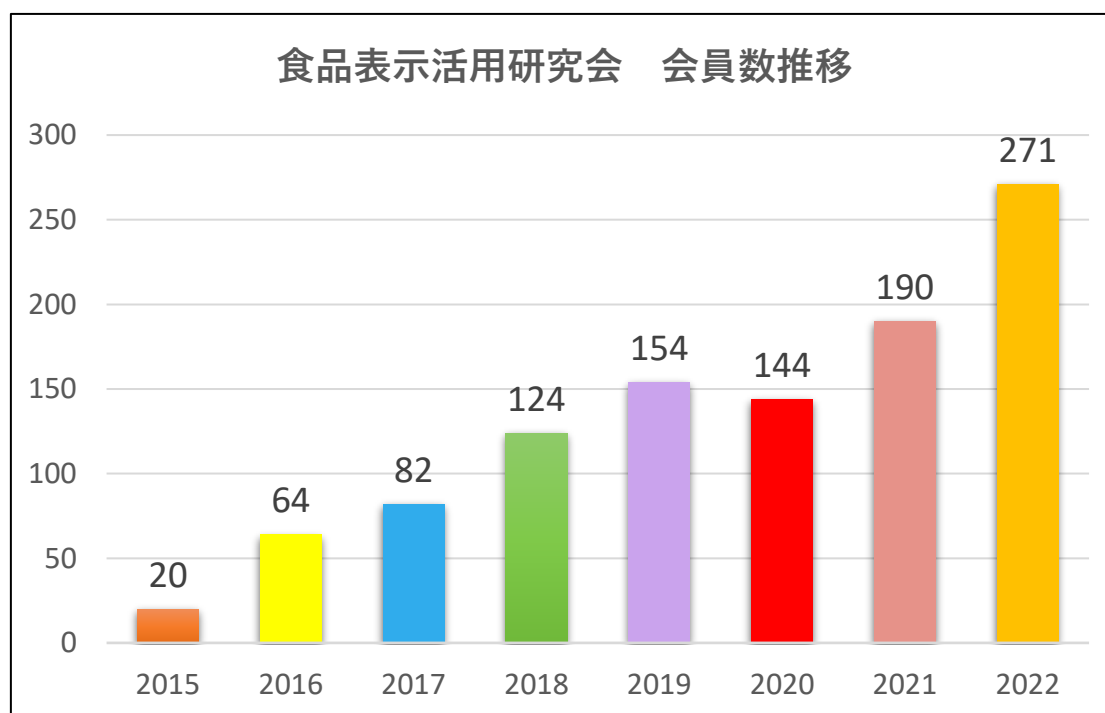
【食品表示活用研究会 2022年度活動報告】

＜食品表示活用研究会とは＞

食品表示検定試験の上級試験に合格された「上級食品表示診断士」の皆様が参加できる「上級合格者の会」の会員を母体とした食品表示を研究する会です。「上級合格者の会」の皆様から会員を募り食品表示をより良く理解し、仕事と実務・生活に活用しています。

2015年7月に研究会の前身となる「食品表示診断士勉強会」を発足し、食品表示の認知度アップと作成レベルの向上を図りました。翌2016年4月から「食品表示活用研究会」として正式に発足しました。

会員数はコロナ禍となった2020年度は144名と減少したものの、2021年度以降はZoomによるweb開催も取り入れ、全国からたくさんの方々に参加いただけるようになり2022年度は271名と増加しました。会の企画・運営は研究会の有志による「世話人」が担当し、活発な活動を行っています。



＜食品表示活用研究会の目的＞

食品表示活用研究会は、研究会会員の自主的な活動で運営されています。

本会は

- 有識者等を招いての食品表示に関する理解の向上
- 会員同士の情報交換の促進による課題解決
- 消費者への食品表示ルールを理解・促進
- 食品表示に関する調査研究の実施

を中心にわが国の食品表示制度の正しい理解と円滑な運営に寄与することを目的としています。

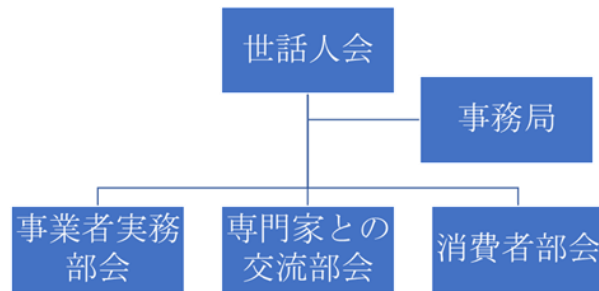
<食品表示活用研究会 2022年度の活動>

●2022年度：会員数：271名（うち世話人：18名）

研究会の組織は、世話人会を中心に企画・運営を行います。会員は、3つの部会のいずれかに参加する部会員か、特定の部会に属さず年二回の全体会議に参加する全体部会員の2つのコースに分かれます。

3部会では担当部会を世話人がマネジメントします。

食品表示検定協会は事務局として研究会の活動をバックアップします。



●2022年度：食品表示活用研究会 世話人 18名（敬称略）

2022年3月時点

氏名	部会	所属企業・団体
天明 英之	会長	フード・オフィス・天明
岡本 美穂	専門家との交流部会	国分グループ本社株式会社
野口 忠司	専門家との交流部会	農園『花田夢』
西山 麻由	専門家との交流部会	マリルフーズ株式会社
古字 朗人	専門家との交流部会	SOMPO リスクマネジメント株式会社
服部 俊秀	専門家との交流部会	株式会社 Mizkan Partners
北端 真美	専門家との交流部会	エースコック株式会社
大西 由美	事業者実務部会	株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所
神志 那武史	事業者実務部会	デリア食品株式会社
鈴木 美樹	事業者実務部会	日清食品ホールディングス株式会社
廣部 里栄	事業者実務部会	株式会社おとうふ工房いしかわ
永野 裕史	事業者実務部会	ハウス食品株式会社
團 涼太	事業者実務部会	株式会社ジェイアール西日本伊勢丹
高山 大介	消費者部会	エスピー食品株式会社
中嶋 麻衣子	消費者部会	株式会社ゼンショーホールディングス
村尾 崇文	消費者部会	ハウス食品株式会社
柳澤 美智代	消費者部会	株式会社明治屋
合川 瑞穂	消費者部会	株式会社食料マネジメントサポート

●2022年度の活動方法について

1. 2022年度も新型コロナの感染は継続しており、コロナ禍で安全に活動するために、昨年同様「集合活動のためのガイドライン」を遵守し、「事前アンケート」を実施した。
2. 活動は集合活動+Zoom参加を基本とするが、状況に応じて各部会で判断し実施した。
3. 集合活動は感染防止対策を徹底させた。(マスク着用、入室時の手指のアルコール殺菌、検温、ソーシャルディスタンスの確保、換気)
4. グループディスカッションはソーシャルディスタンスを取って実施した。Zoomのブレイクアウト機能を活用した。

●部会の活動

研究会は、2022年度は3つの部会と全体会議でそれぞれ活動を行い、活発な意見交換、啓発活動および専門家による知見の深耕を行いました。

部会名	活動内容	会員数
専門家との交流部会	<p>専門家との交流部会では、食品表示に関わる専門家の講演を通して</p> <p>(1) 食品表示を行う際の注意点、配慮すべき点等の実務的な内容</p> <p>(2) 表示ルールの改正やその背景等広い視点にたった内容</p> <p>など、食品表示について学ぶ場として活動しています。</p> <p>事前アンケート等による質疑応答を充実させることでより具体的な理解を深め、また直接の表示ルールのみならず関わりあるテーマで講演をお願いすることにより、広い視点で自分の業務の意味を見つめ直す場となるよう図っています。</p>	126名
事業者実務部会	<p>事業者実務部会では、食品表示業務に従事している部会メンバー講師による講演及びアンケート調査等からテーマを選定しメンバー同士で意見交換やディスカッションを通し、抱えている課題解決の一助となるべく活動しています。</p> <p>内容は市場のホットな話題から法令対応の課題や好事例、食品表示に関する潜在的な課題等幅広く、また参加メンバーは国内大企業から個人事業主や、一次産業に関わる方からメーカー、流通、小売り業まで幅広いフードチェーン全体の食品表示に関わる方々の集まりとなっております。食品表示で今何が起きているのか等、リアルな現状を共有できる貴重な場となっております。</p>	63名
消費者部会	<p>消費者部会では</p> <p>(1) 食品表示ルールを理解し、生活者視点で活用するためのツール作成</p> <p>(2) (1)を活用した生活者や消費者団体との食品全般に関わる意見交換を通じた「生活者と事業者の協働による、より良い食品表示のあり方」を目指して活動しています。</p>	27名

*食品表示活用研究会の会員には部会に所属しない会員54名が含まれます

部員数は担当世話人も含みます。なお、会長は全体の運営を監督し、担当はありません。

●各部会の活動実績

	専門家との交流部会	事業者実務部会	消費者部会
第1回	2022年8月25日	2022年9月20日	2022年9月12日
内容	講演:食品添加物の表示について 講師:一般社団法人 日本食品添加物協会 ① 「食品添加物の不使用表示に関するガイドラインについて」顧問上田 要一 氏 ② 「食品添加物の表示について」常務理事 藤井 結花 氏	① 講演「よくある表示ルールのお問い合わせについて」部会講師による説明 ③ 参加メンバーと意見交換の実施 「特色のある原材料について」 「詰め合わせ食品について」 「計量法の特定商品について」など	① 第3回部会東京農業大学オープンカレッジ講座に向けた、表示ルールを理解し生活者視点で活用するためのツール作成。 ② 部会内での情報交換。
第2回	2022年12月19日	2022年12月1日	2022年11月11日
内容	講演:アレルギー表示について ① 「食物アレルギーがある人の食品選択～若者世代の経験を中心に」 講師:NPO 法人アトピッ子地球の子ネットワーク事務局長/専務理事赤城 智美 氏 ② 「食品企業における食物アレルギーへの取り組み」 講師:エスピー食品(株) 商品部/食品表示活用研究会消費者部会長 高山大介 氏	① 「検版ソフト事業者による説明」 ② 参加メンバーとの意見交換(検版ソフトの使用について失敗、工夫していること ・表示決定、確認時の検証方法、業務の監査方法など)	「消費者市民社会をつくる会(ASCON)との意見交換会」 消費者、事業者、行政の三者による意見交換会を実施。(原料原産地表示、期限表示、個別表示基準などの食品表示制度の課題)
第3回	2023年3月10日	2023年2月9日	2022年11月26日
内容	講演:健康食品に関する景品表示法及び健康増進法上の留意事項について 講師:消費者庁表示対策課ヘルスケア表示指導室長/田中誠 氏	「テーマごとのディスカッションと意見交換」 抱えている課題の解決に向けてー(任意表示、強調表示、添加物不使用表示、課題や疑問を解消・相談など)	① 東京農業大学オープンカレッジ講座「知ってた?食品表示の基本」で講演。 ② 講座参加者との意見交換会。
第4回			2023年1月24日
内容			① 「千葉市ヘルスマイト(食生活改善指導員)の研修会で「わかると使える食品表示」の解説 ② 参加者との意見交換会。

●研究会全体の活動（会員のうち、希望者は全員参加可能）

開催日	2022年10月24日（会場：ビジョンセンター日比谷+Zoom）
テーマ （講師）	<p><消費者庁との担当者の講演および意見交換会>（講師：食品表示企画課担当者）</p> <p>① 添加物の不使用表示ガイドラインの解説 ② アレルギー義務表示に「くるみ」追加に向けて ③ 食品リコール制度の現状について ④ ECサイトでの食品表示の情報提供ハンドブックの解説</p>
開催日	2023年3月24日（会場：ビジョンセンター永田町+Zoom）
テーマ （講師）	<p><3部会合同成果発表会></p> <p>① 2022年度食品表示活用研究会活動報告（全体、3部会） ② 特別講演：「食の価値創造によるローカル・トランスフォーメーション（LX）」 講師：高知大学理事・副学長（消費者委員会委員）受田浩之氏 ③ 2023年度の活動の方向性</p>
その他の活動	メールマガジンの発信（4回/年）

<参考>

●第3回消費者部会（東京農大オープンカレッジ）



●消費者庁担当者の講演および意見交換会



●3部会合同成果発表会

特別講演：受田浩之 氏

